

見て、聞いて、考えよう!

国際平和展示室

神奈川県民の戦争体験や歴史、現在も続いている地球規模の課題についての展示。平和な国際社会を目指して、様々な課題を自分自身の事として見つめ直すきっかけづくりをします。

神奈川県立地図市民かがむプラザ
あーひ ぱらざ

地球規模の課題



それが私たちの生活とつながっているのかも

C1 今も残る地雷

どこに地雷があるかわからないんだよ



C3 故郷を追われる難民

国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)などの国際機関が難民支援をしているのね



故郷で暮らせない人がいるなんて…



C2 食糧と人口

お腹いっぱい食べられない人がいるんだ

C4 スライドシアター 一本の木の伐採



地球にやさしい生活ってどういうことかなあ

身近なことでできることって何かな?

H1 SDGs 持続可能な開発目標



H2 なぜ国際協力なのか



神奈川県にもたくさんの国際協力団体があるんだね

平和への道



私にもなにができる

H3 私にできること

展示を見て考えたことを書いてみるよ

S1 戦争の足取り

日本と世界の歴史の流れがわかるね



S2 戦争中の人々の暮らし



兵士が着ていた服だね

S3 神奈川の空襲



S4 空襲による被害

神奈川県でも空襲があったんだよ



S5 戦争時代の女性とこども

戦争に行かないお母さんや子どもの生活がわかるね

戦争の世紀

歴史を知ることでたくさんの事を学ぶことができるはず

20世紀は「戦争の世紀」って言われているんだね

S8 冷戦とその後



核兵器って聞いたことがある



戦争中に使われていたものがたくさん

S7 戦後の神奈川

生活に困っていたんだね



兵士の生活、原爆、抑留…どんな思いだったのかなあ



いろんな人たちの体験談が聞けるよ

S6 戦争の傷と証言